

[成果情報名]早生で結実・食味の良好なオウトウ新品種「紅ゆたか」

[要約]オウトウ新品種「紅ゆたか」は、「高砂」とほぼ同時期に収穫可能な早生種である。結実が安定し、果実は6～9gと早生種では大きく、食味良好である。本品種は「佐藤錦」等と交雑和合性であるが、「高砂」、「紅さやか」、「紅てまり」等とは不和合性である。

[キーワード]オウトウ、新品種、早生、良食味、結実安定、「紅ゆたか」

[担当]山形農総研セ・農生技試・バイオ育種科

[代表連絡先]電話0237-84-4125

[区分]果樹・育種、東北農業・果樹

[分類]技術・普及

[背景・ねらい]

オウトウ栽培においては、主力になっている「佐藤錦」の前に収穫可能で高品質な品種の開発が望まれている。そのため、「佐藤錦」と交雑和合性があり、結実・食味良好な早生種の育成を図る。

[成果の内容・特徴]

1．育成経過

交雑親：「ビック」×C-21-7（「ピング」×「黄玉」）、交雑年：1990年（平成2年）、オウトウ第2回系統適応性検定試験供試年：1999年（平成11年）、旧系統名「オウトウ山形C7号」、品種候補系統決定年：2007年（平成19年）2月、品種登録出願：2006年（平成20年）8月22日、出願公表：2008年（平成20年）7月11日、農林認定：2008年（平成20年）4月25日。

2．特性概要

- 1) 開花期は「佐藤錦」と比較して1～4日早く「高砂」と同時期または1～2日遅い（表1）。
- 2) 収穫期は「高砂」とほぼ同時期で「佐藤錦」より5～7日早く収穫可能な、早生種に位置づけされる（表1）。
- 3) 樹勢は中～やや強く「高砂」と同程度である。枝梢の発生は中、花束状短果枝の着生は多い（表1、表3）。
- 4) 果形は扁円形で縦径に比較し横径が広く特徴的である。果皮は赤色に着色する。果肉はクリーム色である（表1、図1）。
- 5) 平均果重は6～9g、糖度は18～19%、酸度は0.6～0.8 g/100ml（リンゴ酸換算）で、甘味が濃厚で食味良好である（表1）。
- 6) S（自家不和合性）遺伝子型は S^1S^6 で「高砂」、「紅さやか」、「紅てまり」等と同一不和合群であるため、これらの品種と交雑不和合となるが、「佐藤錦」、「紅秀峰」等とは交雑和合性である（表2）。

[成果の活用面・留意点]

- 1．オウトウ産地の全域で栽培可能である。
- 2．灰星病、黒斑病、樹脂細菌病などオウトウの主要病害に対しては「佐藤錦」並の強さで、通常の薬剤防除で問題はない。また、完熟果収穫のため雨除け栽培が望ましい。
- 3．本品種は農林水産省指定試験事業により育成されたものである。

[具体的なデータ]

表1 「紅ゆたか」(原木)及び「高砂」「佐藤錦」の年次特性 (山形農総研セ、原木)

品種・系統/年次	樹齢	開花 盛期	収穫 盛期	花束状 短果枝数 (kg/樹)	収量	着色の 多少	果形	果肉色	果肉の 硬さ	肉質	果実 重(g)	糖度 (%)	酸度 (g/100ml)	裂果 の多少	うるみ	病虫害
紅ゆたか(原木)*																
2006	16	5.04	6.22	中	20.7	中	扁円	クリーム	中	中	9.4	18.3	0.64	中	無	微(灰色カビ)
2005	15	4.30	6.20	やや多	8.7	やや多	扁円	クリーム	やや軟	やや密	9.2	20.2	0.77	微	無	無
2004	14	4.21	6.14	やや多	6.6	中	扁円	クリーム	中	中	5.5	18.8	0.80	無	少	無
高砂																
2006	17	5.02	6.22	中	8.9	中	心臟	クリーム	やや軟	やや粗	4.2	16.2	1.21	無	無	無
2005	16	4.30	6.20	やや多	6.7	多	心臟	クリーム	軟	やや粗	5.4	16.8	0.87	微	中	無
2004	15	4.20	6.10	やや多	7.5	多	心臟	クリーム	やや軟	中	4.5	16.4	0.79	無	無	無
佐藤錦																
2006	17	5.04	6.27	多	23.1	やや多	短心臟	クリーム	中	やや密	6.2	18.3	0.94	少	無	無
2005	16	5.01	6.27	多	17.6	中	短心臟	クリーム	中	やや密	8.3	21.0	1.04	微	微	無
2004	15	4.25	6.21	多	22.1	やや多	短心臟	クリーム	やや軟	中	7.7	18.6	0.72	少	無	中(灰星、黒斑)

*:2002年3月に移植。樹勢回復対策として2005年まで摘花・摘果を実施

表2 「紅ゆたか」と主要品種間の交雑和合性 (山形農総研セ)

実施年	種子親	花粉親	交雑花数	結実数	結実率(%)	評定
1998	佐藤錦	紅ゆたか	111	16	14.4	○
1998	高砂	紅ゆたか	130	0	0	×
1998	ナポレオン	紅ゆたか	107	24	22.4	○
1998	紅秀峰	紅ゆたか	165	53	32.1	○
1999	レーニア	紅ゆたか	242	62	25.6	○
1999	南陽	紅ゆたか	264	62	23.5	○
2002	紅さやか	紅ゆたか	104	2	1.9	×
2002	紅てまり	紅ゆたか	73	1	1.4	×
1998	紅ゆたか	紅てまり	35	0	0	×

評定 ○:10%以上 △:2%~10% ×:2%未満



図1 オウトウ「紅ゆたか」の結実状況および果実

表3 「紅ゆたか」の特性 (系統適応性検定試験、2006年)

系統適応性検定 試験実施場所	樹齢	開花 盛期	収穫 盛期	花束状 短果枝数 (kg/樹)	収量	着色の 多少	果形	果肉色	果肉の 硬さ	肉質	果実 重(g)	糖度 (%)	酸度 (g/100ml)	裂果の 多少	うるみ	病虫害
北海道(中央)	8	5.23	7.05	やや多	4.9	少~中	扁円	クリーム	やや硬	中	7.9	16.9	0.48	やや多	少	無
青森(りんご試)	8	5.11	7.03	多	6.6	多~中	扁円	クリーム	硬	密	5.9	16.8	0.28	少	無	無
青森(県南)	8	5.13	6.27	やや多	—	多	扁円	クリーム	硬	中	7.8	16.8	0.63	少	微	無
果樹研(盛岡)	8	5.08	6.26	多	8.1	中	扁円	クリーム	やや軟	粗~中	7.5	20.1	0.65	少	無	無
山形(農総研セ)	8	5.04	6.22	中	4.0	中	扁円	クリーム	中	中	5.3	16.7	0.70	無	無	少(黒斑)
山形(庄内産地研)	8	5.04	6.26	多	9.8	やや多	扁円	クリーム	中	中	7.5	21.6	0.78	中	無	少(黒斑)
山形(最上産地研)	7	5.09	6.25	中	6.6	中	扁円	クリーム	中	密	9.8	22.0	0.98	多	中	無
山梨(果)	8	4.12	6.05	多	11.4	少	扁円	クリーム	中	中	9.4	18.5	1.25	中	少	無
長野(果)	7	5.02	6.22	やや多	2.6	中	扁円	クリーム	中	密	9.5	20.4	1.12	無	少	無

[その他]

研究課題名：オウトウ新品種の育成

予算区分：指定試験(農林水産省)

研究期間：1989~2005年度

研究担当者：石黒亮、西村幸一、阿部和幸、山口正己、本間禎明、安孫子裕樹、工藤信、丸川崇

発表論文等：品種登録出願(2008.3.21)、出願番号「第22325号」、出願公表(2008.7.11)

農林認定(2008.4.25、オウトウ農林3号)